

もりとき
森林の時間を科学する
～ 森林の長期観測で得られた成果～

とかく世知辛い世の中で、科学研究現場でも「速やかに成果を」「最長でも3年」などと求められます。しかし森林は長年月かけて成長するもの。長期観測で初めて得られた知見も多いのです。幾つかご紹介しましょう。

2016年10月31日（月）
13時30分～16時30分（開場13時00分）
龍谷大学 響都ホール校友会館
JR京都駅八条口前 アバンティビル9階

参加無料
事前申込者優先

問い合わせ、会場へのアクセス、申し込み先は裏面をご覧ください

講演

80年の観測でわかった森と水の関係 (細田育広)

高齢人工林の成長過程をたどる (田中邦宏)

スギ林、ヒノキ林の土壌は
20年でどう変わる? (谷川東子)

会場へのアクセス



〒601-8003
 京都府京都市南区東九条
 西山王町31
 アバンティ9階

龍谷大学 響都ホール校友会館

問い合わせ・申し込み先

〒612-0855

京都市伏見区桃山町永井久太郎68 森林総合研究所関西支所 地域連携推進室

電話:075-366-9911・9902 ファックス:075-611-1207

Eメール: fsm-ren@ffpri.affrc.go.jp

#電話・ファックス・Eメールいずれかの方法で申し込みください。その際に下記項目をお知らせください。

#申し込み期限:10月26日(水)

#当日参加も可能ですが、できるだけ事前にお申し込みください。

所属(会社または機関名)	
氏名	
連絡先(電話番号・Eメール)	

#頂いた個人情報はこの講演会の受付業務以外には使用しません

#当日、講演中の写真・動画撮影や録音はご遠慮下さい